



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年10月27日

上場会社名 未来工業株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 7931 URL <http://www.mirai.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 雅裕  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 中島 靖 TEL 0584-68-1200  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月1日 配当支払開始予定日 平成29年11月28日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年3月21日～平成29年9月20日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	17,405	7.3	1,993	14.6	2,108	22.4	1,421	40.8
29年3月期第2四半期	16,218	△3.9	1,739	△0.1	1,722	1.8	1,009	1.1

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,479百万円 (47.7%) 29年3月期第2四半期 1,001百万円 (△3.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	61.36	—
29年3月期第2四半期	43.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	61,524	49,507	80.1
29年3月期	60,252	48,410	80.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 49,270百万円 29年3月期 48,187百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00
30年3月期	—	16.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年3月21日～平成30年3月20日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,891	3.7	3,885	△7.5	3,937	△4.4	2,629	13.9	113.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	25,607,086株	29年3月期	25,607,086株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	2,448,299株	29年3月期	2,448,999株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	23,158,524株	29年3月期2Q	23,158,194株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
3. 補足情報 .....	10
平成30年3月期 第2四半期決算短信資料 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益や雇用情勢の改善などを背景に個人消費に持ち直しの動きがみられるなど景気は緩やかな回復傾向で推移しました。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、政府による住宅取得支援策や低水準の住宅ローン金利などにより、新設住宅着工戸数は底堅く推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは継続的な新製品の市場投入に加え、活発な営業活動を展開した結果、売上高は174億5百万円と前年同四半期に比べ11億86百万円(7.3%)の増収となりました。利益につきましては、増収効果等により、営業利益は19億93百万円と前年同四半期に比べ2億54百万円(14.6%)の増益、経常利益は21億8百万円と前年同四半期に比べ3億85百万円(22.4%)の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、14億21百万円と熊本地震の被災による特別損失1億50百万円が発生した前年同四半期に比べ4億11百万円(40.8%)の増益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### (電材及び管材)

電材につきましては、地中埋設管「ミラレックスF」やその附属品に加え硬質ビニル電線管「J管」やその附属品等の電線管類及び附属品が増加しました。管材につきましては、給水給湯リフォーム用配管モジュール「RMモジュール」等が増加しました。その結果、売上高が134億20百万円と前年同四半期に比べ7億35百万円(5.8%)の増収となりました。営業利益は増収効果等により、18億19百万円と前年同四半期に比べ50百万円(2.9%)の増益となりました。

#### (配線器具)

配線器具につきましては、電材ルートへの活発な営業活動により「J-WIDE」等の配線器具が堅調に増加した結果、27億6百万円と前年同四半期に比べ1億52百万円(6.0%)の増収となりました。営業利益は2億60百万円と前年同四半期に比べ1億34百万円(106.2%)の増益となりました。

#### (その他)

その他につきましては、「省力化機械及び樹脂成形用金型」が堅調に推移した結果、売上高が12億77百万円と前年同四半期に比べ2億98百万円(30.5%)の増収となりました。営業利益は2億66百万円と前年同四半期に比べ1億48百万円(125.0%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて12億72百万円増加し、615億24百万円となりました。その主な要因は、余裕資金の運用に伴い有価証券が5億円増加、投資有価証券が4億28百万円増加、長期預金が5億円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて1億76百万円増加し、120億17百万円となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が1億60百万円減少したものの、課税所得増加に伴い未払法人税等が1億51百万円増加、流動負債のその他が1億58百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて10億96百万円増加し、495億7百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が10億36百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月25日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,649	20,973
受取手形及び売掛金	10,262	10,215
有価証券	500	1,000
商品及び製品	3,413	3,407
原材料及び貯蔵品	863	998
繰延税金資産	466	476
その他	1,219	799
貸倒引当金	△79	△7
流動資産合計	37,296	37,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,508	7,306
機械装置及び運搬具(純額)	2,999	3,058
土地	6,790	6,784
建設仮勘定	277	264
その他(純額)	469	459
有形固定資産合計	18,046	17,873
無形固定資産	724	664
投資その他の資産		
投資有価証券	1,420	1,849
繰延税金資産	541	553
退職給付に係る資産	316	359
長期預金	1,500	2,000
その他	501	528
貸倒引当金	△95	△167
投資その他の資産合計	4,184	5,123
固定資産合計	22,955	23,661
資産合計	60,252	61,524
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,603	5,442
短期借入金	188	91
1年内返済予定の長期借入金	462	446
未払法人税等	652	803
その他	2,704	2,862
流動負債合計	9,611	9,647
固定負債		
長期借入金	546	628
再評価に係る繰延税金負債	112	112
株式付与引当金	484	545
役員退職慰労引当金	136	104
退職給付に係る負債	586	597
その他	363	381
固定負債合計	2,229	2,369
負債合計	11,841	12,017

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月20日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,067	7,067
資本剰余金	9,538	9,538
利益剰余金	36,915	37,952
自己株式	△3,192	△3,191
株主資本合計	50,329	51,367
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	217	259
土地再評価差額金	△2,406	△2,406
退職給付に係る調整累計額	46	49
その他の包括利益累計額合計	△2,142	△2,097
非支配株主持分	223	237
純資産合計	48,410	49,507
負債純資産合計	60,252	61,524

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月21日 至平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年3月21日 至平成29年9月20日)
売上高	16,218	17,405
売上原価	9,956	10,599
売上総利益	6,262	6,805
販売費及び一般管理費		
運賃	1,025	1,095
貸倒引当金繰入額	1	1
役員報酬	111	106
給料及び手当	1,658	1,687
退職給付費用	84	66
株式付与引当金繰入額	29	29
役員退職慰労引当金繰入額	8	8
その他	1,603	1,816
販売費及び一般管理費合計	4,523	4,811
営業利益	1,739	1,993
営業外収益		
受取利息	11	3
受取配当金	7	17
保険事務手数料	3	3
作業くず売却益	3	5
債務保証損失引当金戻入額	16	—
補助金収入	—	130
その他	38	52
営業外収益合計	82	214
営業外費用		
支払利息	7	5
売上割引	79	85
固定資産除却損	0	0
その他	11	9
営業外費用合計	99	100
経常利益	1,722	2,108
特別利益		
補助金収入	149	45
特別利益合計	149	45
特別損失		
固定資産圧縮損	148	45
災害による損失	150	—
特別損失合計	299	45
税金等調整前四半期純利益	1,571	2,108
法人税、住民税及び事業税	600	724
法人税等調整額	△48	△51
法人税等合計	552	673
四半期純利益	1,019	1,434
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,009	1,421

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月21日 至 平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月21日 至 平成29年9月20日)
四半期純利益	1,019	1,434
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	41
土地再評価差額金	9	—
退職給付に係る調整額	3	3
その他の包括利益合計	△17	44
四半期包括利益	1,001	1,479
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	991	1,465
非支配株主に係る四半期包括利益	10	13



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年3月21日 至 平成28年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年3月21日 至 平成29年9月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,571	2,108
減価償却費	680	981
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△8	0
株式付与引当金の増減額 (△は減少)	61	61
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6	△31
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	16	6
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△84	△33
受取利息及び受取配当金	△19	△21
支払利息	7	5
補助金収入	△149	△176
固定資産圧縮損	148	45
災害による損失	150	—
売上債権の増減額 (△は増加)	561	47
たな卸資産の増減額 (△は増加)	138	△128
仕入債務の増減額 (△は減少)	△563	△160
その他	260	750
小計	2,779	3,453
利息及び配当金の受取額	25	21
利息の支払額	△9	△5
法人税等の支払額	△547	△570
補助金の受取額	149	176
災害による損失の支払額	△83	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,314	3,075
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,163	△712
定期預金の払戻による収入	932	592
有形固定資産の取得による支出	△2,594	△1,029
有形固定資産の売却による収入	1	1
投資有価証券の取得による支出	△29	△431
投資有価証券の売却及び償還による収入	—	83
その他	△14	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,869	△1,481
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	15	△97
長期借入れによる収入	290	330
長期借入金の返済による支出	△234	△264
社債の発行による収入	—	49
社債の償還による支出	△26	△22
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△384	△384
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△340	△390
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△894	1,204
現金及び現金同等物の期首残高	22,191	19,870
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,296	21,074

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年3月21日 至 平成28年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,685	2,554	15,239	979	16,218
セグメント間の内部売上高 又は振替高	95	—	95	1,679	1,775
計	12,781	2,554	15,335	2,659	17,994
セグメント利益	1,768	126	1,895	118	2,013

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ケーブルテレビ事業、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,895
「その他」の区分の利益	118
セグメント間取引消去	△1
全社費用(注)	△278
棚卸資産の調整額	△1
有形固定資産の調整額	7
無形固定資産の調整額	△0
四半期連結損益計算書の営業利益	1,739

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年3月21日 至 平成29年9月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	電材及び 管材	配線器具	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,420	2,706	16,127	1,277	17,405
セグメント間の内部売上高 又は振替高	117	—	117	2,126	2,243
計	13,537	2,706	16,244	3,403	19,648
セグメント利益	1,819	260	2,080	266	2,346

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ケーブルテレビ事業、省力化機械及び樹脂成形用金型事業、運送事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の  
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,080
「その他」の区分の利益	266
セグメント間取引消去	5
全社費用(注)	△311
棚卸資産の調整額	△1
有形固定資産の調整額	△45
無形固定資産の調整額	0
四半期連結損益計算書の営業利益	1,993

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 補足情報

平成30年3月期 第2四半期決算短信資料

1. 業績と今期予想 (連結)

科目	28年3月期		29年3月期		29年3月期 第2四半期		30年3月期 第2四半期		30年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	百万円 33,816	% △4.6	百万円 33,634	% △0.5	百万円 16,218	% △3.9	百万円 17,405	% 7.3	百万円 34,891	% 3.7
営業利益	3,965	△8.0	4,201	5.9	1,739	△0.1	1,993	14.6	3,885	△7.5
経常利益	3,876	△9.2	4,118	6.2	1,722	1.8	2,108	22.4	3,937	△4.4
親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益	2,411	△6.1	2,309	△4.2	1,009	1.1	1,421	40.8	2,629	13.9
1株当たり当期(四半期)純利益	103.73円		99.71円		43.57円		61.36円		113.54円	

**3期ぶりの増収、営業利益は3期ぶり増益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は2期連続の増益であります。**

2. セグメント別の実績と予想 (連結)

売上高

セグメント	28年3月期		29年3月期		29年3月期 第2四半期		30年3月期 第2四半期		30年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 26,638	% △6.3	百万円 26,206	% △1.6	百万円 12,685	% △4.3	百万円 13,420	% 5.8	百万円 27,045	% 3.2
配線器具	5,103	0.1	5,386	5.5	2,554	1.9	2,706	6.0	5,485	1.8
その他	2,073	8.1	2,041	△1.5	979	△11.7	1,277	30.5	2,360	15.6
売上高	33,816	△4.6	33,634	△0.5	16,218	△3.9	17,405	7.3	34,891	3.7

営業利益

セグメント	28年3月期		29年3月期		29年3月期 第2四半期		30年3月期 第2四半期		30年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 3,881	% △7.7	百万円 4,275	% 10.2	百万円 1,768	% 6.6	百万円 1,819	% 2.9	百万円 3,822	% △10.6
配線器具	307	12.7	424	38.1	126	5.2	260	106.2	448	5.5
その他	333	6.1	248	△25.6	118	△48.4	266	125.0	377	52.1
調整額	△557	15.6	△746	34.1	△274	2.4	△353	28.7	△763	2.1
営業利益	3,965	△8.0	4,201	5.9	1,739	△0.1	1,993	14.6	3,885	△7.5

減価償却費

セグメント	28年3月期		29年3月期		29年3月期 第2四半期		30年3月期 第2四半期		30年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 1,272	% △0.3	百万円 1,240	% △2.5	百万円 484	% △25.5	百万円 783	% 61.8	百万円 1,679	% 35.4
配線器具	176	△5.2	226	28.6	103	44.1	91	△11.7	213	△5.7
その他	246	59.2	305	23.8	140	67.7	157	12.4	331	8.6
調整額	△86	△12.9	△42	△50.7	△46	△14.9	△49	7.5	△97	127.4
減価償却費	1,609	6.0	1,730	7.5	681	△9.2	982	44.2	2,128	23.0

設備投資額

セグメント	28年3月期		29年3月期		29年3月期 第2四半期		30年3月期 第2四半期		30年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材及び管材	百万円 2,653	% 76.8	百万円 4,904	% 84.8	百万円 2,426	% 600.1	百万円 677	% △72.1	百万円 1,154	% △76.5
配線器具	260	39.8	194	△25.3	103	△31.6	78	△24.2	226	16.4
その他	1,325	46.1	399	△69.9	69	△94.2	41	△40.3	147	△63.2
調整額	△137	21.6	110	△180.5	△51	△29.5	△108	111.7	△149	△234.8
設備投資	4,102	65.3	5,608	36.7	2,548	57.4	688	△73.0	1,378	△75.4

以上